

マイブウ・メーノス（まあーまあー）の世界 ブラジル

ブラジルを訪問する人、ブラジルに関心のある人にお勧めする！！

梅津 久 記

第31話ーブラジルと日本の違い

今回は、ブラジルと日本の生活様式、習慣や環境の違いを列記してみました、これはほんの一部の例でまだまだありますので、皆さんそれぞれ追記して楽しんでみてください。

1. ブラジルでは、何でも列に並ばなければならない。銀行、各公私機関での支払い、各種申請、入場、退場、義務教育入学手続き、列の為の列が出来、列の順番確保のための商売まである。そのため、老人(60歳以上)、妊婦、幼児を抱えた人、身体障害者優先の列が確保されている。
2. ブラジルでは、スーパーマーケットで買い物をする時、商品を選別してカゴに入れる時間より、レジでの支払い時間の方が長い。バーコードがなかなか読まない、バーコードを手でインプット、係員に価格を調べに棚まで行かせ手を組んで待っている、レジ担当者が自分でレジ袋に入れる、カードの読み取り時間が長い、レシートがなかなかプリントされない。
3. ブラジルでは、バス停留所に、バス停の看板があるだけで停留所名も、ルート表示も、時刻表もない。だいたいの予測でただ“じー”と待つだけ。それも場所によっては道まで出て、手を上げないとバスは素通りしてしまう。
4. ブラジルでは、どんな支払いでも小切手を使用するのが普通で、一般の庶民でも銀行に口座があれば銀行が発行する小切手帳を常に持ち歩くのである。インターネットが普及した現在は、小切手が変わって、銀行の発行するデビットまたはクレジットカードでの支払いが普通、僅かの駐車場代まで。現金で支払うのが恥ずかしい。
5. ブラジルでは、OKのサインは握り拳の状態から親指を上立てて前に突き出す。間違っても親指と人差し指で丸は作ってはならない。大変なことになってしまうかも？
6. ブラジルでは、車は右側走行であり(人は左側?)、運転席は左側にある。日本に行って、車の乗せてもらう時に、間違っても車の運転席である右側に自然に行ってしまう癖がつく。
7. ブラジルでは、男女間の挨拶で頬にチュウ(キスではない)をする。愛情の表現ではなく、ごく普通の挨拶の仕草として。人数が多いと交替で次から次へチュウ、チュウと続く。

8. ブラジルでは、給与の差が非常に大きい。一般の企業でも最低給与から最低給与の30倍以上まで、大きな裾広がりピラミッド構造になっていて貧困の差が激しい原因になっているのかも。
9. ブラジルでは、お金のジェスチャーは、握り拳の状態、親指と人差し指をすり合わせる。大仏さんの手の状態で親指と人差し指で丸を作ってはいけない。明日から貴方は完全無視され嫌われてしまいます。
10. ブラジルでは、飛行機に搭乗する時、老人(60歳以上)、妊婦、幼児を抱えた人、身体障害者を優先で搭乗させる。長い列に並ばずに済み、大変助かります。
11. ブラジルでは、冷たいコーヒは飲みません、ましてアイスコーヒなどは想像を絶する飲み物のようです。コーヒを冷たくして飲むことは下品な飲み方と思われるでしょう。
12. ブラジルでは、甘い物はすごく甘い、特にケーキは歯が溶けるほど甘くて、とても口に出来ないです。ソフトケーキでは物足りないのか。(最近、ごくわずかですがソフトケーキ屋さんが出来てきていますが。)
13. ブラジルでは、フェイジョンアダーと云って、豚の耳、鼻、手足の指、舌、尻尾を黒豆で煮込んだ食べ物が毎週水曜日と土曜日のメインメニューです。1度目は見ただけでありがとう、2度目はなんか嫌々ながら、3度目は“おー美味しいじゃん”。
14. ブラジルでは、同じ場所に同じ店が並びます、カフェの隣にカフェ、花屋の隣に花屋、特に目立つのが、薬局の隣に薬局、前にも薬局、3軒隣にまた薬局、此方になれば、あちら、便利なのかどうか良くわからない。
15. ブラジルでは、大統領から市議員まで、投票は全て電子投票、選挙人番号又は、指紋で確認、立候補者の番号をインプットし、名前と写真が画面に出て、確認し投票する。アマゾンの奥地、インディアン部落まで一斉に電子投票です。集計はサテライトを使って瞬時集計される。
16. ブラジルでは、経済活動の本当の年初めはカーニバルが終わってから。クリスマス、新年そしてカーニバルと続き、休暇も多く、お金も使い果たし、これから働くか！
17. ブラジルでは、電気、水道、挙句の果てはケーブルTVまで、違法接続をして無料で使用されている。たこ足配線どころか、クモの巣状に線が張り巡らされる。
18. ブラジルでは、守り神のシンボルは、握り拳の状態から親指を人差し指と中指から出した形、姿です。お土産屋さんにはこの形をした、首飾り、置物が多く並んでいます。街ではこのシンボルを堂々と首飾りをして闊歩しています。
19. ブラジルでは、大衆スポーツはサッカーです。プロサッカーは、全国でAクラスからDクラスまであるようで、クラブの数はどれだけあるのだろう。路地と云う路地で子供達が、空き缶をゴールに見立てて空気の抜けたような、また布で作ったようなボールで遊んでいます。また、サッカーが原因で、毎年、何人殺されているかわからな

- い。
20. ブラジルでは、神父(牧師)さんが、全国ネットワークのTVで説教をし、また歌を歌いまくっている。特に日曜日の早朝はほぼすべてのチャンネルで。しばしば、サーカスタジアムを満席にして、説教、歌で堪能させ、最後は募金(お賽銭)。
 21. ブラジルでは、スーパーマーケットでの買い物は、週末に、週に1回か月に1回纏め買いする。空港にあるスーツケースを運ぶカートと同じ大きさの買い物カートに山盛り購入する。これもスーパーでのレジの会計遅れの要因でもある。
 22. ブラジルでは、公共機関で使用提出する書類で、定款等を含め公式書類のコピーの認証、サインのある書類はサイン認証を“カルトリーオ”と呼ばれる公証役場で認証証明を取得しなければならない。だが、原本とコピーの中味の確認、本人がサインしたという確認はどこまでおこなっているのかわからない。
 23. ブラジルでは、いたるところで音楽、ちょっとしたレストランでは音楽の生バンドが、どんなパーティーでも生バンドかディスクジョッキーがかならずある、ガソリンスタンド、公園や浜辺でも車の大きなスピーカーを取り付け大音響が響き渡る、ブラジル人は音楽が好きなのか？
 24. ブラジルでは、公共事業工事は何時になっても終わらない。落札工事期間の2倍以上の期間、落札金額の2倍以上の金額になってしまう。どうして、だれかが途中で儲けている。
 25. ブラジルでは、結婚式や誕生会のフェスタ等に招待をすると、家族全員で、また親戚、友人まで連れ添って集まってくる、そして招待状に記載されている時間から1時間から2時間遅れて始まり、飲み物や食べ物がなくなるまで続く。
 26. ブラジルでは、なんでも神様。”Deus que sabe—神様だけが知っている”、“se Deus quiser—神様が欲すれば”、“graça a Deus—神様のおかげで”、“ai meu Deus—おー私の神様”、“vai com a Deus—神様と一緒にいく”、“Deus me leva—神様が召されている”、“pelo amor de Deus—神様の愛によって”と、常に会話の中に出てくる、神様主体の世界。
 27. ブラジルでは、企業活動や商売での材料、商品、器材、設備等物を移動させる時には“ノッタフィスカル”と呼ばれる納税伝票を発行して一緒に移動させなければならない。納品、修理、返品、無償や、テスト、サンプル用などいかなる用途でも。
 28. ブラジルでは、教会の鐘の音がその地域のオフィシャル時間となる。“カーンコーン”となる鐘の音、よく響きます。
 29. ブラジルでは、身分証明書番号、納税番号が国民一人一人の識別の元となっており、各種手続きには必ず使用される番号です。戸籍謄本、住民票なるものは存在しない。
 30. ブラジルでは、バス、地下鉄や電車、同じ市内なら乗車距離に関らず統一乗車賃です。昔から算術の弱い国民、払う方、受け取る方双方とも、簡単明瞭でスムーズ

に事が進む。不公平と思われませんが。

31. ブラジルでは、ゲイのパレードがいたるところで行われる。街のメインストリートのパレード用のスピーカーを積んだ大型トラックが何台も連なり、そのトラックの壇上、下の路上ともに、ゲイで溢れる。
32. ブラジルには、男(父親)にもお産休暇がある。子供が生まれると、父親も5日間のお産休暇を取れる権利がある。これって男女平等の世界から？
33. ブラジルでは、法律をはじめ、全ての決めごとが、性悪説の思想、奴隷制度開放の思想から作られている。“黒人意識向上の日”として国の祭日まである。
34. ブラジルでは、簡単に会社を辞めたり、首になったりして、翌日から競争相手の会社に入社するなどごく当たり前。それで給料もアップする。
35. ブラジルでは、4年に一度のサーカワールドカップでのブラジル代表チームの試合の日は、すべての会社(公私共に)は休みとなる。休めない所でも、前後1-2時間を挟んで業務が完全ストップする。
36. ブラジルでは、自分の子供を殴っても警察に捕まり調書を取られる。子供に手を挙げるなど御法度の世界である、要注意。
37. ブラジルでは、いくつもの種類の警察があり、それぞれ取り締まり業務が違い。街の治安パトロールをする州軍警察の前で交通違反をしても警察官は知らん顔。それは道路交通取り締まり警察官の仕事。
38. ブラジルでは、老若何女、至る所で、至る場面でキスをしています。もちろんキスをする相手は、恋人同士、夫婦同士です。
39. ブラジルでは、主食はご飯(日本のご飯と煮方が違いますが)、煮豆、スパゲティ(マカホン)が主体で、これを混ぜ混ぜして、おかず(牛肉、鶏肉)と一緒にまた混ぜ混ぜして食べます。胃の中に入れば同じことだから？
40. ブラジルでは、休暇は1年に30日を、1回10日以上2回までに分けて消化します。分割して個人都合による休みと振替はできません。土曜、日曜、祭日、休暇を除くと1年365日中、約210日しか働かない事になります。
41. ブラジルでは、鋸の歯は、押した時に切れるようになっています。押して切って、引いて戻しての繰り返しです。なれないと使いきれません。
42. ブラジルでは、休んでも給料は引かれない。具合が悪い、疲れた、風邪をひいたといって医師の診断書を提出すれば欠勤扱いされず給料は差し引かれない。
43. ブラジルでは、人を呼ぶときには手の平を上にして指を握り握りしながら招き寄せるジェスチャーをする。手の平を下にして招いてはいけない。不謹慎で下品な意味になります。
44. ブラジルでは、“母の日”、“クリスマス”の日に、刑務所で特別恩赦を受けた囚人は時間限定で刑務所かれ出て、母や家族に会いに行くことが出来る。その内、何人が刑務所に戻ってくるかは別問題で。

45. ブラジルでは、朝、出勤時に、職場の一人一人と握手して朝の挨拶とお互いの健康を確認しあう。
46. ブラジルでは、救急車、警察、消防車のサイレンの音が統一されておらず、いろいろな音色のサイレンが響き渡り、目で確かめないと何が起きているのかわからない。
47. ブラジルでは、会社内で相手を呼ぶ時には、“Meu Chefeー私の上司”と呼ぶ以外は、職位の上下に関係なく、役職ではなく名前で呼ぶ。ただ、上司には“Senhor ……さん”となる。
48. ブラジルでは、マンション(アパート)のベランダの手すりや布団や毛布を干してはならない、厳しいところはベランダの内での物干し台やハンガーでの洋服を干すことも禁じられている。
49. ブラジルでは、おつりの数え方が日本と違う、日本では引き算でおつりを渡すが、ブラジルでは足し算をする、95のものを買って 100 渡すと、96, 97, 98, 99, 100 と言っておつりを数えて戻してくれる。
50. ブラジルでは、 (各自で追加して出ください)。
51. ブラジルでは、旅行する時に注意することがある。飛行場での搭乗ゲート番号が頻繁に変わる事である、搭乗時間間際になって変わることもあるので頻繁に掲示版で確認する必要がある。それでは“Boa Viagemー良い旅行を”。

以上、続けて、列記してブラジルを知らない人達に教えてあげてください。